

男子バレーボール部顧問の栗林です。

私も十数年前、中学校の総体に出場しました。他の大会のことはほとんど覚えていませんが、中学 3 年生最後の総体のことは今でも鮮明に思い出ことができます。練習がとても辛く、正直「早く引退したい」と思うことも何度もありました。しかし、最後の試合に負けた後に思ったことは、「もうこのチームで試合をすることはない」という寂しさでした。残りわずかですが、皆さんも今しかないかけがえのない時間を大切に過ごして欲しいと思います。

とはいえ、男子バレー部の総体は 7 月 18 日です。それまでまだ時間はあります。できることはたくさんあるはずです。どこかで引退を迎えるわけですが、その時に納得できる終わり方、後悔しない終わり方をしてほしいと思います。そのために、どうすればよいのかは自分たちが一番よくわかっているはずです。私もできる限りのサポートをしていきます。

また、バレー部にとって総体は、皆さんの代になって保護者が観戦できる最初で最後の大会です。人の思いは強ければ強いほど体の外ににじみ出る、行動になって表れます。3 年間さまざまな面で支えていただいた感謝の気持ちを、成長した姿をプレーで表現して欲しいと思います。